

写真及び氏名は掲載をしていません。

令和7年度 学校だより



若 鳩



No.10 令和8年1月8日

板橋区立上板橋第三中学校

【校訓】自立・貢献・感動【教育目標】知る 考える 行動する

「考動力」「共感」「新」をキーワードに

2026年の幕開けを皆様と共に迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。今世の中では、AIをはじめとする技術革新が加速し、予測困難な「正解のない問い」があふれています。このような時代だからこそ、知識の量はもちろんのこと、「自ら問いを立て、根拠をもとに考え、動き出す力」である「考動力」がより必要とされていると思います。なぜなのか、うまくいくためにはどうしたらよいかなど問いを立て、根拠のある情報を集めながら、探究し、失敗を恐れずに挑戦していくことができるように、「考動力」をキーワードに、3学期支援してまいります。

また、もう一つのキーワードは、「共感」です。多様な人々の心が繋がることで、個を成長させるとともに、全体の大きな原動力、解決する力となります。多様な価値観を尊重すること、つまり、自分とは異なる意見に肯定的に耳を傾け、認め合い、考えを深め合い、高め合う経験をすることが、豊かな心を育み、成長に繋がります。特に今年度は、体育館の工事の関係で、三月に文化行事もあります。学級として、学年としての集大成となる行事にもなります。日々の授業、学級活動、委員会活動、部活動等の日常生活において、「考動」と「共感」することで、一人一人の個性が光り、「新たな自分」をつくることができます。お子様たち一人一人の可能性を大きく広げるとともに、一人一人の力が繋がり、大きな「和」となり、より安全、安心な、温かな学校となりますよう、教職員一同、誠心誠意努めてまいります。引き続き支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、二学期終業式では、9年生が面接練習で2025年を表す漢字一字として、今まで以上に努力をしたので努力の「努」、自分一人で考えてスキルを上げることができたので「力」、心が強くなったこと、勉強を頑張ったことから「勉」、笑顔で励まし合いながら乗り越えてきたので「笑」、進路決定に向けて自分に向き合ってきたので「向」、進路決定に向けて努力し続けて疲れたので「疲」、苦しかったので「苦」、夢中で夢に向かって努力をしたので「夢」、3年間友達と協力して生活を送れたので「喜」、他にも「進」「友」などを話していたこと、一年間どのように一人一人が自分と向き合ってきたのかが分かる漢字であることをお話しました。

始業式では、今年の漢字として、「新」という漢字を伝えました。三つの意味、「新鮮」（慣れ親しんだクラスや仲間だからこそ、新鮮な気持ちで接し、改めて相手の良いところを見付ける）、「更新」（昨日の自分よりも、今日。今日の自分よりも、明日。自分の記録や、知識、考え、行動、優しさを少しずつアップデート）、「新人」（「自分はここまでだ」と決めつけず、初心者、新人のつもりで新しいことに挑戦する）です。一年のまとめの三学期であると同時に、次の一年の準備の0学期であるこの三か月をどのように過ごすかはとても大切です。支援する側にもとても大切な時期です。「啐啄同時」という格言があります。「啐」雛が内側から殻を突くとき「啄」親鳥が外から殻を突くとき、そしてこのタイミングが「同時」のとき、新しい命が誕生する、という意味です。難しいことですが、お子様の「内なる意欲」と保護者の方々、地域の方々、教職員の「支え」が重なる絶妙な瞬間を逃さないように、共に支援をしていきましょう。

## 2学期末大掃除

12月24日に全校で大掃除を行いました。ドアの溝のごみを工夫して丁寧に掃除する人、床の汚れをスポンジを使って掃除する人、雑巾がけを一斉にする人、下駄箱の中の砂を丁寧に掃く人など、自分でやれることを探し、4ヵ月使った校舎を感謝の気持ちを込めて、ゲームを楽しむかのように掃除をしていました。

校舎も子どもたちの表情も輝きを増している時間でした。

## クリスマスコンサート～吹奏楽部～

吹奏楽部は、12月22日放課後体育館でクリスマスコンサートを開催し、5曲を披露しました。音色一つ一つに心を届けながら演出もし、聴いている人たちも思わず体が動き出し、会場全体が一つになった演奏会でした。

## 1月行事予定

- 8日(木) 始業式 安全指導、安全点検  
下校 10時45分  
再登校 15時30分
- 12日(月) 成人の日  
卒業した先輩たちの成人をお祝いする日
- 13日(火) 中央委員会
- 16日(金) 専門委員会 15時30分  
富士見高原スキー移動教室事前健康診断  
13時25分開始 体育着登校
- 19日(月) 生徒朝礼
- 21日(水) 生徒下校 14時25分  
再登校 16時00分
- 23日(金) 避難訓練  
6校時 8年生  
富士見高原スキー移動教室前日指導  
学校保健委員会 13時30分  
ICS委員会 14時20分
- 26日(月) 8年生富士見高原スキー移動教室  
28日(水) まで
- ※8年生は、移動教室実施のため、24日(土)、  
25日(日)、28日(水)は、部活動がありません。  
体調を整えてください。

## 高等学校入試関係

- 9日(金) 都立推薦出願 16日(金) まで
- 22日(木) 都内私立推進入試
- 26日(月) 都立推薦検査
- 27日(火) 都立推薦検査

## ★生徒の活躍★

### 剣道部 昇段審査

二段 9年 2名

初段 8年 5名

### 板橋区作品展 優秀アート賞

9年 6名

### 卓球部 卓球カデットA

2部優勝 8年 1名

3部優勝 8年 1名

## 「学校における文化芸術鑑賞・体験事業(ゴスペル)」

8年生と1組は、12月11日5、6校時の2時間、体育館で、文化庁主催「学校における文化芸術鑑賞・体験事業」として「ゴスペル」を鑑賞・体験しました。こども劇場いたばしさんがコーディネーターしてくださり、歌手HAL氏とPanda氏、ピアノ加藤実氏、パーカッション高村孝夫氏に演奏していただきました。楽器も含め、すべての資材をお持ちくださり、本物の芸術に触れることができました。身体を動かしながら、ボイストレーニングも受け、一緒に歌う体験ができました。のこぎり、トーキングドラム、シェケレ、クイーカ、ジャンベなどの楽器の紹介があり、休憩中は楽器に自由に触れ、演奏する体験もできました。お土産品が楽器として演奏されていることに驚いていました。10曲ほど手話を交えながら歌ってくださり、温かく包み込みながらも、強いエネルギーを与えてくださる演奏でした。

「君は愛されるため生まれた」では、真っすぐなメッセージを全身で受け止め、自分自身を肯定する強さを得られたようでした。また、ゴスペルのシンガーになったきっかけ、やりがい、「一日一日を大切に、ずっとやり続ける。思い続ける継続力が大切。出会いを大切に。どこに何があるか分からない。」などもお話してくださいました。会場が一体となり、元気をもらいながら、穏やかな気持ちにもなれ、音楽のよさと楽しさを改めて感じたひとときになりました。

### <生徒の感想>

- ・辛いことがあっても信じて進むことが大切だということを知りました。勇気づけられました。
- ・歌はいろいろな人々を助けていて、すごいと思いました。辛いときはこれを思い出します。

・言葉の力を体感できました。

・明日も、頑張れそうです。

・迫力がすごく、元氣になれました。

・音楽はこんな素晴らしい力をもっていると感じました。

・「音楽に国境はない」ということを再認識することができ、本当によい

経験となりました。最初は、「ゴスペル」という言葉自体がよく分からず、モヤモヤしていましたが、鑑賞・体験後、モヤモヤが晴れ、心に深く残るものとなりました。

・リズムが違くと全然違う歌に聞こえてびっくりしました。

・体で音楽を感じました。より音楽の楽しさと人々を繋げる力を改めて感じました。

ぜひここからお聴きください  
<https://chikyunouta.com>

12月13日(土) 中央図書館で「調べる学習コンクール」(8年 )と「読書感想文」(9年 )の表彰式があり、板橋区長様から賞状をいただきました。感想文は東京都から全国のコンクールに選出されています。区内で一番優秀なため感想文を披露しました。